

NCPタイムズ

Nihon CellonPack Times

発行所
日本セロンパック株式会社
大阪本社
〒540-0022
大阪市中央区糸屋町1-4-7
TEL.06-6941-8851
FAX.06-6943-8855

NCP
第18号
2019.11.5発行
Times



新入社員向け&新資材ご担当者の皆様へ プラマークリサイクル表示の基礎知識 プラスチック製容器包装には識別表示の義務があります!

プラスチック製容器包装に係る材質等の表示

単一材質の
表示例



複合材質の
表示例



役割名と
材質記号の
表示例



プラマークの 表示ルール



プラマークには大きさが
定められています。

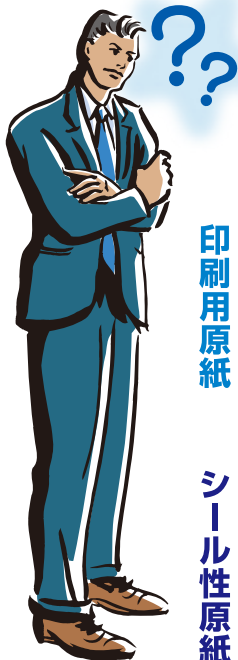
●識別マークの目的は、消費者がごみを出すときの分別を容易にし、市町村の分別収集を促進することにあります。改正前の資源有効利用促進法(正式名称:「資源の有効な利用の促進に関する法律」)に基づいて、飲料用のスチール缶やアルミ缶と食品品・清涼飲料・酒類のPETボトル、プラスチック製容器包装、紙製容器包装には、識別マークをつける義務があります。

●複合材質の場合、主たる(最大重量の)材質の略語は必ず先頭に書いて下線を付すこと。
▲注意!! プラスチック製容器包装の場合は、材質が多種あることから、材質表示はJISK6899-1 2000(ISO 1043-1 1997)で定められている記号を用いる等の方法により表示することが望まれます。



材質	略号	比重
ポリアミド	PA	1.13~1.14
ポリエチレン	PE	0.91~0.94
ポリエチレンテレフタレート	PET	1.31~1.39
ポリプロピレン	PP	0.9~0.91

※重量計算:比重×厚み×巾×巻m



包装用フィルムはどのような材質で作られているか。 包装用フィルムはプラスチック(石油)から作られています。

プラスチックには様々な種類があり主な材質を下記にて紹介致します。

印刷用原紙



透明性が強く
湿気に比較的強い

ポリプロピレン



透明性が強く
保香性がある

ポリエチレンテレフタレート



突き刺し
摩耗に強い

ナイロン(ポリアミド)

シール性原紙



ヒートシール性で
絞成型に優れている

ポリプロピレン



ヒートシール性で
非常に強い

ポリエチレン



疑問!?! 材質表記が必要な理由とは…



近年、私達の生活に欠かせない石油などの資源の枯渇や、排出されたごみの最終処理場(埋立地)を廃棄するための埋立地及び地球温暖化や海洋プラスチックゴミが問題となっています。今の暮らしを続けていくためには、限りある資源を使いまわし、環境に与える負担を小さくすることが大切です。その為にも識別表示は大切な役割をもっています。

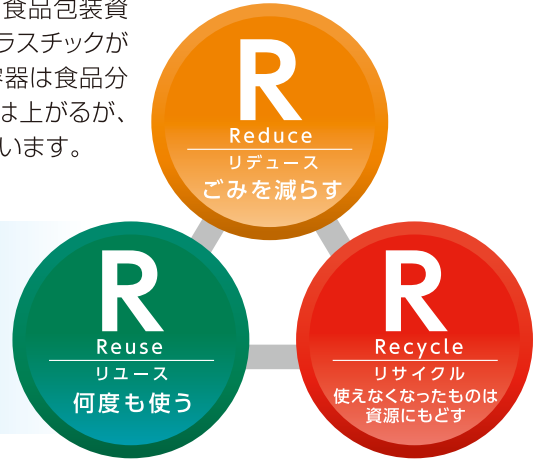
社会変化で市場も変革

地球温暖化・海洋汚染問題により使い捨て容器削減&脱プラスチックへの傾向に進んでいます。今後、高成長が見込まれるキーワードは「環境対応」です。市場ではレジ袋の有料化や紙袋への切替、プラスチックから紙ストローへの切替が進んでいます。食品包装資材でも石化原料から植物原料配合のバイオマスプラスチックが注目されています。バイオマスプラスチック包装・容器は食品分野において平均的成長率が最も高い品目でコストは上がるが、環境への取組を企業ポイントとして採用が広がっています。



3Rの重要性

- **Reduce** (リデュース:ごみを減らす=発生抑制)
- **Reuse** (リユース:何度も使う=再使用)
- **Recycle** (リサイクル:使えなくなったものは資源に戻す=再資源化)



そこで!! 環境配慮型製品ご案内

サントックス-CP TEタイプ

サントックス-CP「TEタイプ」は、環境に配慮した植物由来の原材料を配合した無延伸ポリオレフィンフィルムです。



バイオスマークとは?

一般社団法人日本有機資源協会によって認定される、生物由来の資源を活用し品質及び関連法規、基準、規格等に合致している環境商品(バイオマス度:乾燥重量で下限値10%)の目印です。

フィルム物性表

製品物性				#30	
項目	測定方法	単位	面・方向等	TE02(開発品)	LU02(一般)
ヘーズ	JIS K7136準拠	%	—	2.5	3.3
ぬれ張力	JIS K6768準拠	mN/m	巻内	37	37
光沢度	JIS K7105準拠	%	巻内	139	132
			巻外	141	127
引張強度	JIS K7127準拠	MPa	縦	64	80
			横	50	50
引張伸度	JIS K7127準拠	%	縦	630	540
			横	860	860
引張弾性率	サントックス法	MPa	縦	420	750
			横	440	740
動摩擦係数	JIS K7125準拠	—	巻内/巻内	0.44	0.23
			巻外/巻外	0.20	0.10
衝撃強度	サントックス法	J	23℃	0.6	0.5
			0℃	0.5	0.1

(注)本データは測定値であり規格値ではありません。

直言直筆

私が入社してから9ヶ月が経とうとしている現在、振り返ってみると成長を実感できる部分やまだまだ至らない部分など様々あります。入社当初は日々専門的な知識や用語に触れ、早く覚えなければという思いから焦りを感じていたりもしましたが、そんな中、諸先輩方や上長より「焦らずに時間をかけてでも着実に覚え、慣れていくことが大切」というアドバイスを頂き、少しずつでも着実に知識を蓄えていくような考え方にシフトできました。また、工場見学にて加工の各工程を目で見る貴重な機会も設けてくださり、理解を深めることができたので、大変感謝しております。包材に関して学んでいくにつれ、身近な商品に対する視点など、日常生活におけるアンテナの張り方が変わったことに密かに充実感を覚え、楽しさを見出すこともできています。今後、本配属先で更なる成長を遂げていくためにも、自分で最大限思考してから質問するということと能動的な行動を心がけ、「新入社員」ではなくなった後にもしっかりと胸を張っていられるように努めてまいります。(営業部・仙波)

